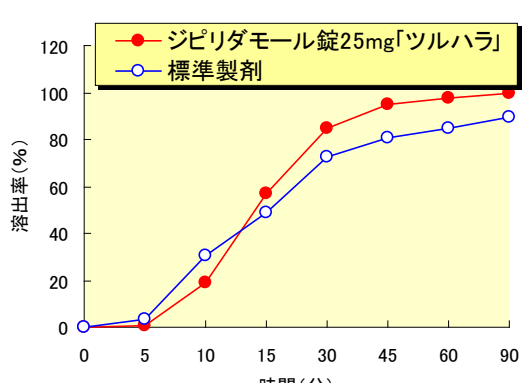


製品別比較表

2020年4月改訂

商品名	ジピリダモール錠 25mg 「ツルハラ」	標準品
会社名	鶴原製薬株式会社	
薬価	5.8 円／錠	7.4 円／錠
薬効分類名	血管拡張剤／217	
組成	1 錠中ジピリダモール 25mg 含有	
性状	直径約 7.0mm、厚さ約 4.3mm、質量約 150mg の赤橙色糖衣錠である。	直径 6.3mm、厚さ 3.3mm、質量 0.095g の橙赤色の糖衣錠である。
添加物	黄色 5 号、赤色 3 号、乳糖水和物、トウモロコシデンプン、カルメロースカルシウム、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸カルシウム、ゼラチン、アラビアゴム末、白糖、タルク、沈降炭酸カルシウム、ヒプロメロース、マクロゴール 6000、硫酸カルシウム、ポリオキシエチレン(105)ポリオキシプロピレン(5)グリコール、カルナウバロウ	乳糖水和物、バレイショデンプン、軽質無水ケイ酸、可溶性デンプン、ステアリン酸マグネシウム、白糖、タルク、アラビアゴム末、マクロゴール 6000、サラシミツロウ、カルナウバロウ、ラウリル硫酸ナトリウム、白色セラック、酸化チタン、黄色 5 号
効能・効果	(1) 狭心症、心筋梗塞（急性期を除く）、その他の虚血性心疾患、うっ血性心不全 (2) ワーファリンとの併用による心臓弁置換術後の血栓・塞栓の抑制 (3) つぎの疾患における尿蛋白減少：ステロイドに抵抗性を示すネフローゼ症候群	
用法・用量	(1) 狭心症、心筋梗塞、その他の虚血性心疾患、うっ血性心不全の場合 ジピリダモールとして、通常成人 1 回 25mg を 1 日 3 回経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。 (2) 血栓・塞栓の抑制の場合 ジピリダモールとして、通常成人 1 日 300～400mg を 3～4 回に分割経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。 (3) 尿蛋白減少を目的とする場合 ジピリダモールとして、通常成人 1 日 300mg を 3 回に分割経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。 投薬開始後、4 週間を目標として投薬し、尿蛋白量の測定を行い、以後の投薬継続の可否を検討する。 尿蛋白量の減少が認められない場合は、投薬を中止するなど適切な処置をとること。尿蛋白量の減少が認められ投薬継続が必要な場合は、以後定期的に尿蛋白量を測定しながら投薬すること。	
溶出挙動の同等性(局外規による溶出試験) 生物学的同等性(血中濃度の推移)	試験液:pH 4.0 の酢酸・酢酸ナトリウム緩衝液、回転率：毎分 50 回転、第 2 法、規定時間:60 分 溶出率:75%以上 (オレンジブック No. 3 掲載)	家兎 10 羽に各 2 錠ずつ(ジピリダモールとして 50mg)をクロスオーバー法によって強制経口投与した。両製剤の血中濃度の推移は同等であった。
	 <p>両製剤の溶出挙動は同等であった。</p>	